

平成24年8月19日(日)

堺市立堺高等学校において、「大和川水辺の楽校協議会」の主催による
～大和川水辺の楽校「子ども教室」[エコ顕微鏡で見る大和川の不思議]～
が開催され、小学校1～6年生40名の子どもが参加しました。

内容は、

○ペットボトルのフタを利用したエコ顕微鏡作り

○大和川の生き物観察

○二枚貝をつかった水質浄化実験

3つで、子どもたちは自分たちで作った顕微鏡でカモメの羽を見たり、魚の取り方についての説明を真剣に聞いたり、大和川でとれた大きなウナギをさわったり、白くにごった水が二枚貝により30分できれいになることにびっくりしたりと、親子そろって楽しく勉強をしていました。



顕微鏡づくり始めま～す



結構むずかしいね



完成！ちゃんと見えるかな？



魚はこうして捕ります



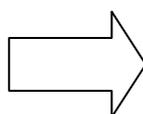
大和川で捕れた大きなウナギ



さわれたよ～



こんなに濁った水が



貝の力でこんなにきれいに